



令和7年11月28日 【照会先】

政策統括官付参事官付世帯統計室

縦断調査管理官 菅沼 室長補佐 原口

(担 当) 成年者縦断統計係

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 7592)

(直通電話) 03 (3595) 2322

第13回21世紀成年者縦断調査(平成24年成年者)の概況

目 次

Ī	頁
調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
結果の概要	
1 結婚・出生の状況	3
(1) 第1回調査時の独身者の結婚・出生の状況	3
(2) 結婚意欲別にみた結婚の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
(3) 夫の休日の家事・育児時間と第2子以降の出生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
2 就業の状況	6
(1) 結婚前後の就業状況の変化 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
(2) 夫の平日・休日の家事・育児時間と出産後の妻の就業状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
3 家庭観	8
参考	9
用語の定義 ······ 1	.3

この結果は、厚生労働省のホームページにも掲載されています。 掲載場所:「統計情報・白書」→「各種統計調査」→「最近公表の統計資料」 →「第 13 回 21 世紀成年者縦断調査(平成 24 年成年者)の概況」 https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/judan/seinen26/index.html

調査の概要

1 調査の目的

21 世紀成年者縦断調査(平成 24 年成年者)は、調査対象となった男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的として、2012(平成 24)年から実施しており、今回で 13 回目の実施となる。

2 調査の対象及び客体

2012 (平成 24) 年 10 月末時点で 20~29 歳であった全国(福島県の一部地域を除く。)の男女 (及びその配偶者 (ただし、第 1 回調査実施時までに把握した配偶者に限る。))を対象とし、そのうち、第 11 回又は第 12 回調査において協力を得られた者を調査客体(7,918 人)とした。 第 13 回調査における対象者の年齢は、32~41 歳である。

3 調査の期日

調査の周期 毎年1回(11月の第一水曜日) 調査の期日 第13回調査 2024(令和6)年11月6日(水)

4 調査票の種類

(1) 男性票 (2) 女性票

5 調査の事項

就業の状況、現在の就業意欲、仕事と子育ての両立支援制度の利用状況、配偶者の有無、こどもの状況、家計の状況 等

6 調査の方法

厚生労働省から郵送された調査票に被調査者が自ら記入し、郵送により厚生労働省に提出する 方法により行った。なお、第5回調査からインターネットによるオンライン回答も可能とした。

7 調査の系統

厚生労働省 ——— 被調査者

8 結果の集計及び集計客体

結果の集計は、厚生労働省政策統括官において行った。

調査客体数、回収客体数及び集計客体数は次のとおりである。なお、本概況では、回収客体数(6,967人)のうち、第1回調査から第13回調査まで集計可能である4,513人を集計客体とした。

	調査客体数	回収客体数	集計客体数
男性票	3, 304	2, 889	1,871
(再掲) 配偶者票 ^(注)	168	153	94
女性票	4, 614	4, 078	2, 642
(再掲) 配偶者票 ^(注)	75	62	35
計	7, 918	6, 967	4, 513

(注) 第1回調査における配偶者票対象者は、第2回調査から、男性票又は女性票の対象者 として調査を実施している。

(参考) 各調査回の調査客体数と回収客体数(第1回調査における男性票及び女性票の 対象者)

	対象者の年齢	調査客体数	回収客体数	回収率
第1回	20~29 歳	38, 879	31, 122	80.0%
第2回	21~30 歳	33, 835	18, 979	56. 1%
第3回	22~31 歳	30, 741	15, 326	49. 9%
第4回	23~32 歳	20, 082	14, 300	71. 2%
第5回	24~33 歳	16, 731	11, 879	71.0%
第6回	25~34 歳	14, 600	10, 230	70. 1%
第7回	26~35 歳	12, 353	9, 456	76. 5%
第8回	27~36 歳	10, 907	8, 587	78. 7%
第9回	28~37 歳	9, 889	8, 655	87. 5%
第 10 回	29~38 歳	9, 251	7, 713	83.4%
第11回	30~39 歳	8, 779	7, 436	84. 7%
第 12 回	31~40 歳	8, 091	7, 040	87.0%
第 13 回	32~41 歳	7, 675	6, 752	88.0%

(注) 第1回調査は、調査員調査により実施。

9 利用上の注意

(1) 表章記号の規約

計数のない場合

- (2) この概況に掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。
- (3) 「21世紀成年者縦断調査(平成24年成年者)」と「21世紀成年者縦断調査(平成14年成年者)」の結果を比較する際は、それぞれを「平成24年成年者」「平成14年成年者」としている。

なお、「21世紀成年者縦断調査(平成 14 年成年者)」は、2002(平成 14)年 10 月末時点で 20~34 歳であった全国の男女(及びその配偶者(ただし、第 11 回調査実施時までに把握した配偶者に限る。))を対象としたものであり、この概況では 2002(平成 14)年 10 月末時点で $20\sim29$ 歳であった者を集計している。

結果の概要

1 結婚・出生の状況

(1) 第1回調査時の独身者の結婚・出生の状況

この 12 年間の結婚・出生の状況をみると、男女とも「結婚した」者の割合は平成 14 年成年者の方が高く、「結婚した」者のうち「出生あり」の割合は平成 24 年成年者の方が高い

第1回調査時に独身であった者のうち、「第1回から第13回間に結婚」した者の割合は、平成24年成年者では男39.8%、女56.6%、平成14年成年者では男50.1%、女61.9%と、男女とも平成14年成年者の方が高くなっている。また、「第1回から第13回間に結婚」した者のうち、「出生あり」の割合は、平成24年成年者では男70.4%、女75.7%、平成14年成年者では男66.0%、女65.5%と、男女とも平成24年成年者の方が高くなっている。(表1)

表 1 第 1 回調査時に独身であった者の性、年齢階級別にみた この 12 年間の結婚・出生の状況【平成 24 年成年者・平成 14 年成年者】

【平成24年成年者】 (単位:%)

					(平位・/0/
性 年齢階級	第1回調査時に 独身	第1回から 第13回間に 結 婚	出生あり	出生なし	結婚して いない
男	100.0	39.8	28. 0	11.8	60. 2
22 22	100.0	(100. 0)	(70. 4)	(29. 6)	20.4
32~36歳	100.0	36. 9	25. 2	11. 7	63. 1
		(100.0)	(68. 3)	(31.7)	
37~41歳	100.0	42. 1	30. 3	11.9	57. 9
		(100. 0)	(71. 8)	(28. 2)	
女	100.0	56. 6	42.8	13.8	43. 4
		(100.0)	(75.7)	(24.3)	
32~36歳	100.0	56. 5	42.3	14. 2	43. 5
		(100.0)	(74.8)	(25.2)	
37~41歳	100.0	56.8	43. 4	13. 3	43. 2
		(100.0)	(76.5)	(23.5)	

【平成14年成年者】 (単位:%)

性 年齢階級	第1回調査時に 独身	第1回から 第13回間に 結 婚	出生あり	出生なし	結婚して いない
男	100. 0	50. 1 (100. 0)	33. 0 (66. 0)	17. 0 (34. 0)	49. 9
32~36歳	100.0	49. 5 (100. 0)	33. 1 (66. 8)	16. 5 (33. 2)	50. 5
37~41歳	100.0	50. 6 (100. 0)	33. 0 (65. 2)	17. 6 (34. 8)	49. 4
女	100.0	61. 9 (100. 0)	40. 5 (65. 5)	21. 3 (34. 5)	38. 1
32~36歳	100.0	64. 9 (100. 0)	42. 3 (65. 2)	22. 6 (34. 8)	35. 1
37~41歳	100.0	58. 1 (100. 0)	38. 3 (66. 0)	19. 7 (34. 0)	41.9

注:1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

^{2)「}第1回から第13回間に結婚」には、この12年間に結婚した後離婚した者を含む。

^{3)「}年齢階級」は、第13回調査時の年齢である。

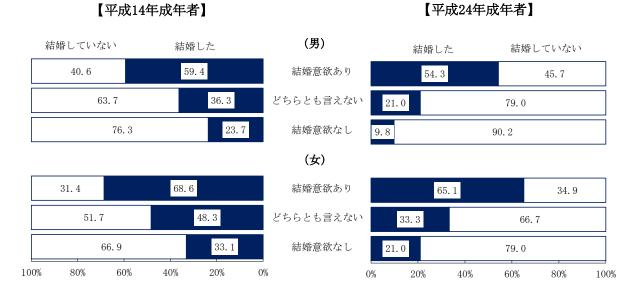
(2) 結婚意欲別にみた結婚の状況

第1回調査時の結婚意欲別にこの12年間の結婚の状況をみると、男女とも「結婚意欲あり」と答えた者の方が、「どちらとも言えない」「結婚意欲なし」と答えた者より、結婚した割合が高い

第1回調査時に独身であった者について、第1回の結婚意欲別にこの 12 年間の結婚の状況をみると、平成 24 年成年者及び平成 14 年成年者ともに、男女とも「結婚意欲あり」と答えた者の方が、「どちらとも言えない」「結婚意欲なし」と答えた者より、結婚した割合が高くなっている。

また、平成24年成年者の第1回の結婚意欲のいずれにおいても、男女とも「結婚した」者の割合は平成14年成年者の方が高くなっている。(図1)

図1 第1回調査時に独身であった者の性、第1回の結婚意欲別にみた この12年間の結婚の状況【平成14年成年者・平成24年成年者】



注:1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

- 2)第1回の結婚意欲の「結婚意欲あり」は「絶対したい」「なるべくしたい」と回答した者を、「結婚意欲なし」は 「あまりしたくない」「絶対したくない」と回答した者を集計している。
- 3)「結婚した」には、この12年間に結婚した後離婚した者を含む。

(3) 夫の休日の家事・育児時間と第2子以降の出生状況

こどもがいる夫婦は、夫の休日の家事・育児時間が長いほど、第2子以降の生まれる割合が 高くなる傾向

夫婦について、夫の休日の家事・育児時間別にこの 12 年間の出生の状況をみると、平成 24 年成年者では、こどもが1人以上いる夫婦では「家事・育児時間なし」で37.5%、家事・育児 時間ありでは8割以上で第2子以降が生まれており、平成14年成年者と同様に、家事・育児 時間が長いほど第2子以降のこどもが生まれる割合が高くなる傾向がある(表2、図2)。

夫の休日の家事・育児時間別にみたこの12年間の出生の状況 表 2 【平成24年成年者・平成14年成年者】

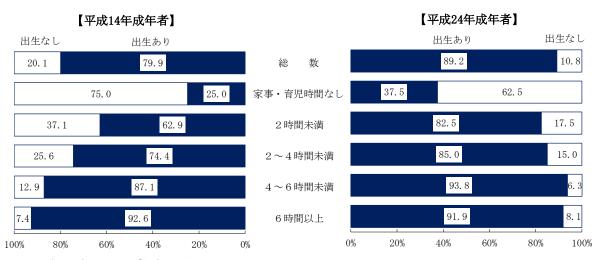
(畄位・%)

									(単位:%)
夫の休日の家事	総数			こども	なしの夫妇	帚	こども	51人以上の	夫婦
・育児時間		出生あり	出生なし		第1子 出生あり	出生なし		第2子以降 出生あり	出生なし
【平成24年成年者】		•			•			•	
総数	(100.0) 100.0	77.3	22.7	100.0	60.0	40.0	100.0	89.2	10.8
家事・育児時間なし	(4.0) 100.0	52. 5	47.5	100.0	54.7	45.3	100.0	37.5	62.5
2時間未満	(28.4) 100.0	64. 7	35. 3	100.0	59.6	40.4	100.0	82.5	17.5
2~4時間未満	(22.7) 100.0	74. 7	25. 3	100.0	61.9	38. 1	100.0	85.0	15.0
4~6時間未満	(12.6) 100.0	87.6	12.4	100.0	57.6	42.4	100.0	93.8	6.3
6 時間以上	(27. 1) 100. 0	91.6	8. 4	100.0	71.4	28.6	100.0	91.9	8.1
【平成14年成年者】									
総数	(100.0) 100.0	72.3	27.7	100.0	55.9	44.1	100.0	79.9	20.1
家事・育児時間なし	(8.5) 100.0	43.2	56.8	100.0	50.9	49.1	100.0	25.0	75.0
2 時間未満	(30. 0) 100. 0	59.6	40.4	100.0	57.4	42.6	100.0	62.9	37. 1
2~4時間未満	(17.9) 100.0	69.4	30.6	100.0	57. 1	42.9	100.0	74.4	25.6
4~6時間未満	(14.9) 100.0	86.6	13. 4	100.0	80.0	20.0	100.0	87.1	12.9
6 時間以上	(25.7) 100.0	92.6	7. 4	100.0	100.0	-	100.0	92.6	7. 4

- 注:1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

 - 2)家事・育児時間は、「出生あり」は出生前調査時の、「出生なし」は第 12 回調査時の状況である。 3)「こどもなしの夫婦」「こども 1 人以上の夫婦」は、「出生あり」は出生前調査時の、「出生なし」は第 12 回調査時 の状況である。
 - 4)12年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。
 - 5)家事・育児時間の「総数」には、「家事・育児時間」の不詳を含む。

こどもがいる夫婦の夫の休日の家事・育児時間別にみたこの 12 年間の 第2子以降の出生の状況【平成14年成年者・平成24年成年者】



- 注:1)集計対象は、9頁「参考」を参照。
 - 2)家事・育児時間は、「出生あり」は出生前調査時の、「出生なし」は第12回調査時の状況である。
 - 3)12年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。
 - 4) 「総数」には、「家事・育児時間」の不詳を含む。

2 就業の状況

(1) 結婚前後の就業状況の変化

結婚前後とも「仕事あり」の割合は、男 99.3%、女 82.6%。また、結婚前後とも「正規の職員・従業員」の割合は、男 96.1%、女 76.0%

第1回調査時に独身でこの 12 年間に結婚した者について、その者の結婚前後の就業状況の変化をみると、平成 24 年成年者では、結婚前に「仕事あり」で結婚後も「仕事あり」の割合は、男 99.3%、女 82.6%となっている。

また、「仕事あり」を就業形態別にみると、結婚前後とも「正規の職員・従業員」であった割合は、男 96.1%、女 76.0%となっており、平成 14年成年者と比較して、特に女性の割合が高くなっている。(表 3)

表3 第1回調査時に独身でこの12年間に結婚した者の性、仕事の有無・就業形態別にみた 結婚前後の就業状況【平成24年成年者・平成14年成年者】

【平成24年成年者】

【十八九乙五十八九十日】						Cde (m)	% - // - // -	-f for -l-b M6	ved data		-	(単位:%)
			-	結婚後の仕事の有無・就業形態								
性 結婚前の仕事の有無・就業形態	総数		仕事あり	会社など の役員・ 自営業主	自家営業の手伝い	自宅での 賃仕事 (内職)	正規の 職員 従業員	アルバイト・パート	労働者 派遣事業 所の派遣 社員		その他	仕事なし
男	(100.0)	100.0	98. 7	5. 6	1.8	0.2	86. 4	1.0	0. 2	1.3	1. 1	1.0
仕事あり	(97.6)	100.0	99.3	5. 6	1.8	0.2	87.4	0.8	0.2	1.1	1.0	0.3
会社などの役員・自営業主	(5.6)	100.0	100.0	71.4	-	-	25.7	-	-	-	-	-
自家営業の手伝い	(1.6)	100.0	100.0	10.0	80.0	-	10.0	-	-	-	-	-
自宅での賃仕事(内職)	(-)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
正規の職員・従業員	(/	100.0	99.4	1.4	-	0. 2	96. 1	0.2	-	0.6	0.2	0.4
アルバイト・パート		100.0	100.0	8. 3	-	-	58. 3	25. 0	-	8.3	-	-
労働者派遣事業所の派遣社員	/	100.0	100.0	-	-	-	-	-	50. 0	50.0	-	-
契約社員・嘱託		100.0	100.0	-	-	-	71.4	7. 1	-	14. 3	7. 1	_
その他	/	100.0	100.0		-	-	40.0		-		60. 0	_
仕事なし	(2.2)	100.0	71. 4	7. 1	_	-	42. 9	7. 1	_	7. 1	7. 1	28. 6
女	(100.0)	100.0	81.0	2.3	1.3	0.2	57. 1	10.7	2.4	5.4	0.9	18.7
仕事あり	(94.8)	100.0	82.6	2. 3	1.2	0.2	59. 5	10.3	2.3	5.2	0.9	17.1
会社などの役員・自営業主		100.0	88.6	45. 7	-	-	34. 3	8.6	-	-	-	11.4
自家営業の手伝い		100.0	85.7	-	85. 7	-	-	-	-	-	-	14. 3
自宅での賃仕事(内職)	/	100.0	50.0	-	-	25. 0	-	25.0	-	-	-	50.0
正規の職員・従業員	(/	100.0	85. 1	1. 1	0.2	0.1	76. 0	4.8	0.5	1.6	0.5	14. 5
アルバイト・パート		100.0	70. 5	0.8	2.3	-	9. 3	48. 1	3. 1	7.0	-	29.5
労働者派遣事業所の派遣社員		100.0	68. 6	2. 9		-	5. 7	5. 7	42. 9	5. 7	_	31. 4
契約社員・嘱託		100.0	76. 7	-	2.3	-	12. 8	12.8	5. 8	40.7	2. 3	23.3
その他		100.0	81.8	- 1.0		-	18. 2	9. 1		27.3	27. 3	18. 2
仕事なし	(4.2)	100.0	46. 3	1. 9	3. 7	-	7.4	20.4	5. 6	7.4	-	53. 7

【平成14年成年者】

(単位:%)

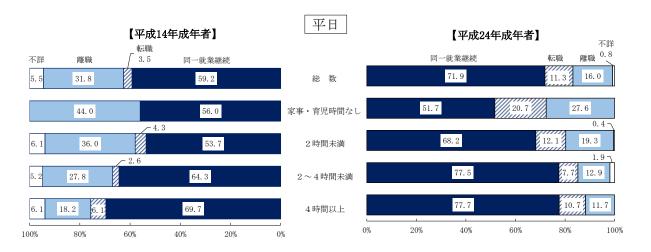
					結婚	後の仕事の	有無・就業	形態			4512.70
性結婚前の仕事の有無・就業形態	総数	仕事あり	会社など の役員・ 自営業主	自家営業の手伝い	自宅での 賃仕事 (内職)	正規の 職員・ 従業員	アルバイト・パート	労働者 派遣事業 所の派遣 社員	契約社員 • 嘱託	その他	仕事なし
男	(100. 0) 100.	0 98.0	5. 6	2.7	_	78. 2	2. 1	0.7	1.9	1.2	1.5
仕事あり	(98. 0) 100.	0 98.5	5. 6	2.7	-	79. 1	2. 1	0.7	1.8	1.2	1.0
会社などの役員・自営業主	(5.0) 100.	0 91.9	75. 7	- 1	-	8. 1	-	-	-	2. 7	5.4
自家営業の手伝い	(2.8) 100.	0 95.2	4. 8	85.7	-	4.8	-	-	-	-	-
自宅での賃仕事(内職)	(-)		-	-	-	-	-	-	-	-	-
正規の職員・従業員	(76.3) 100.	0 99.3	1.6	0.2		95.8	0.5	-	0.2	0.4	0.4
アルバイト・パート	(2.7) 100.	0 100.0	-	-	-	25. 0	60.0	5.0	5.0	-	-
労働者派遣事業所の派遣社員	(0.8) 100.	0 83.3	-	-	-	-	-	50. 0	33. 3	-	16.7
契約社員・嘱託	(2.4) 100.		-	-	-	38. 9	-	-	50.0	-	11.1
その他	(1.5) 100.		9. 1	-	-	27. 3	-	9. 1	-	54. 5	-
仕事なし	(1.9) 100.	0 71.4	7. 1	-	-	35. 7	7. 1	-	7. 1	-	28.6
女	(100.0) 100.	0 67.9	1. 1	0.9	0.3	41.9	10.2	4. 3	5.4	0.8	32. 1
仕事あり	(91.9) 100.	0 70.9	1.0	0.8	0.2	45. 2	9.7	4.4	5.7	0.8	29.1
会社などの役員・自営業主	(1.0) 100.	0 81.8	72. 7		-	9. 1	-	-	-	-	18.2
自家営業の手伝い	(0.5) 100.	0 80.0		40.0	-	20.0	20.0	-	-	-	20.0
自宅での賃仕事(内職)	(-)		-	-	-		-	-	-	-	-
正規の職員・従業員	(59.0) 100.	0 73.6	0.2	0.8	0.3	66. 7	3. 7	0.6	0.6	0.3	26.4
アルバイト・パート	(11.2) 100.	0 64.5	-	-	-	4.8	51.6	0.8	5.6	0.8	35. 5
労働者派遣事業所の派遣社員	(6.8) 100.		-	-	-	3. 9	1. 3	50. 0	-	-	44.7
契約社員・嘱託	(8.4) 100.		1.1	-	-	3. 2	7. 5	1. 1	46.2	-	38.7
その他	(0.8) 100.		-	-	-	22. 2	-	-	-	55. 6	22. 2
仕事なし	(7.9) 100.	0 31.8	2. 3	2.3	1.1	3.4	15.9	2. 3	2.3	1. 1	68. 2

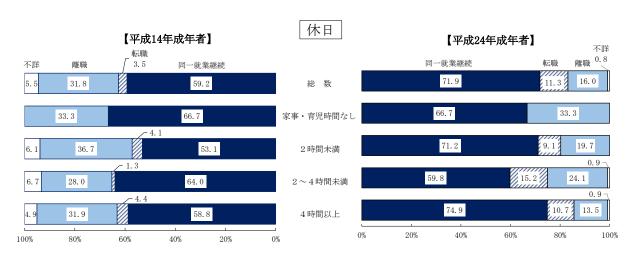
- 注:1)集計対象は、9頁「参考」を参照。
 - 2)12年間で2回以上結婚している場合、最新の結婚の状況について計上している。
 - 3) 結婚前・結婚後の仕事の有無の「総数」「男」「女」には不詳を含み、「仕事あり」には就業形態不詳を含む。
 - 4) は、結婚前・結婚後において就業形態が同じである場合を示す。

(2) 夫の平日・休日の家事・育児時間と出産後の妻の就業状況 夫の平日の家事・育児時間が長いほど、出産後の妻の「同一就業継続」の割合が高い傾向

この 12 年間にこどもが生まれた同居夫婦(出産前に妻に仕事あり)について、出産後の夫の家事・育児時間別に出産後の妻の就業状況をみると、平成 24 年成年者及び平成 14 年成年者ともに、夫の平日の家事・育児時間が長いほど、出産後の妻の「同一就業継続」の割合が高くなる傾向がある(図3)。

図3 この12年間にこどもが生まれた同居夫婦(出産前に妻に仕事あり)の 出産後の夫の家事・育児時間(平日・休日)別にみた出産後の妻の就業状況 【平成14年成年者・平成24年成年者】





- 注:1)集計対象は、9頁「参考」を参照。
 - 2)12年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。
 - 3)「総数」には、「家事・育児時間」の不詳を含む。

3 家庭観

この 12 年間に結婚した者の第 13 回の家庭観(世帯の収入、家事、育児)をみると、いずれの家庭観においても「夫妻いずれも同様に責任をもつ家庭」が最も高い。また、「世帯の収入」「家事」で「夫妻いずれも同様に責任をもつ家庭」と答えた割合は第1回と比べて高くなっている

第1回調査時に独身でこの12年間に結婚した者の第13回の家庭観(世帯の収入、家事、育児)をみると、「夫妻いずれも同様に責任をもつ家庭」と答えた割合が、「世帯の収入」で男51.0%、女50.4%、「家事」で男66.4%、女61.6%、「育児」で男76.1%、女77.0%と全てにおいて最も高くなっている。

また、「夫妻いずれも同様に責任をもつ家庭」と答えた割合を第1回と比べると、「世帯の収入」 「家事」で男女とも高くなっている。(図4)

【世帯の収入】 妻が主として 夫が主として 夫妻いずれも同様に 責任をもつ家庭 0.7~ 責任をもつ家庭 責任をもつ家庭 わからない 不詳 (男) 4.7 第1回 42.8 43.3 8 5 1.3 2.6 -第13回 43.0 51.0 (女) 3.9 -1.1 第1回 43.0 7.4 44.5 0.9 1.6-3.0 第13回 50.4 44.1 60% 80% 0% 100% 夫が主として 【家事】 妻が主として 夫妻いずれも同様に 責任をもつ家庭 わからない 不詳 責任をもつ家庭 責任をもつ家庭 0.7 (男) 第1回 30.6 56. 4 5. 4 7.0 0.8 2.3 · 第13回 27.7 66. 4 (女) 0.4 2.8 -第1回 34.3 55. 1 0.6 3.5 第13回 33.8 61.6 0% 20% 40% 60% 80% 100% 夫が主として 【育 児】 妻が主として 夫妻いずれも同様に 責任をもつ家庭 責任をもつ家庭 責任をもつ家庭 わからない 不詳 0.7

図4 第1回調査時に独身でこの12年間に結婚した者の性別にみた 第1回と第13回の家庭観【平成24年成年者】

注:1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

15.7

(男)

(女)

第1回

第13回

第1回

第13回

10.1

0.3

0.3

10.4

0.2

13.2

2)家庭観は、第1回の「結婚意欲」が「絶対したい」「なるべくしたい」「どちらとも言えない」「あまりしたくない」と回答した者のうち、第13回の「結婚意欲」が「絶対したくない」と回答した者を除いて集計している。

76. 9

76.1

79.5

77. 0

60%

5.5

7.0

2.4-

80%

3. 5

3.4

3.7

100%

3)「結婚した」には、この12年間に結婚した後離婚した者を含む。

40%

参考

1 集計対象の条件

第1回調査から第13回調査までの蓄積データ

集計対象の条件	図表番号
第1回調査から第13回調査まで継続して回答している者	
第1回調査時の独身者	表1・図1
12年間(第1回調査から第13回調査)に結婚した者	
調査と調査の間に結婚し、かつ離死別した者を除く	表 3
結婚意欲を「絶対したい」「なるべくしたい」「どちらとも言えない」 「あまりしたくない」のいずれかと回答	図 4
以下の(a)または(b)に該当する同居夫婦	表 2
(妻の出生前データが得られていない夫婦は除く。)	
(a) 第1回調査から第13回調査まで双方が回答している夫婦	
(b) 第1回調査時に独身で第12回調査までの間に結婚し、結婚後第13回調査まで回答している夫婦	
こども1人以上の夫婦	図 2
以下の(a)または(b)に該当し、かつ(c)に該当するこの12年間にこどもが生まれた同居夫婦	図 3
(妻の出生前データが得られていない夫婦は除く。)	
(a) 第1回調査から第13回調査まで双方が回答している夫婦	
(b) 第1回調査時に独身で第12回調査までの間に結婚し、結婚後第13回調査まで回答している夫婦	
(c) 妻が出産前に仕事ありで、かつ、「女性票」の対象者	

注:「21世紀成年者縦断調査(平成14年成年者)」については、第1回調査時に20~29歳であった者を集計している。

2 集計客体数一覧

表1 第1回調査時に独身であった者の性、年齢階級別にみた この12年間の結婚・出生の状況【平成24年成年者・平成14年成年者】

【平成24年成年者】 (単位:人)

_ L 1 /4	7,21 /2, ·					(単位:人)
	性 年齢階級	第1回調査時に 独身	第1回から 第13回間に 結 婚	出生あり	出生なし	結婚して いない
男	32~36歳 37~41歳	1 578 702 876	628 259 369	442 177 265	186 82 104	950 443 507
女	32~36歳 37~41歳	2 250 1 110 1 140	1 274 627 647	964 469 495	310 158 152	976 483 493

【平成14年成年者】

(単位:人)

K 1 /93== 1 /931 H Z					(単位・八)
性 年齢階級	第1回調査時に 独身	第1回から 第13回間に 結 婚	出生あり	出生なし	結婚して いない
男	1 492	747	493	254	745
32~36歳	759	376	251	125	383
37~41歳	733	371	242	129	362
女	1 796	1 111	728	383	685
32~36歳	990	643	419	224	347
37~41歳	806	468	309	159	338

- 注:1)集計対象は、9頁「参考」を参照。
 - 2)「第1回から第13回間に結婚」には、この12年間に結婚した後離婚した者を含む。
 - 3)「年齢階級」は、第13回調査時の年齢である。

図1 第1回調査時に独身であった者の性、第1回の結婚意欲別にみた この12年間の結婚の状況【平成24年成年者・平成14年成年者】

(単位:人)

性	1/	成24年成年	成年者 平成14年成年			者		
第1回の結婚意欲	総数	結婚した	結婚して いない	総数	結婚した	結婚して いない		
男	1 578	628	950	1 492	747	745		
結婚意欲あり	948	515	433	943	560	383		
絶対したい	389	259	130	407	278	129		
なるべくしたい	559	256	303	536	282	254		
どちらとも言えない	409	86	323	383	139	244		
結婚意欲なし	193	19	174	118	28	90		
あまりしたくない	115	15	100	90	25	65		
絶対したくない	78	4	74	28	3	25		
不詳	28	8	20	48	20	28		
女	2 250	1 274	976	1 796	1 111	685		
結婚意欲あり	1 704	1 109	595	1 298	890	408		
絶対したい	873	664	209	645	475	170		
なるべくしたい	831	445	386	653	415	238		
どちらとも言えない	366	122	244	331	160	171		
結婚意欲なし	162	34	128	127	42	85		
あまりしたくない	102	24	78	98	37	61		
絶対したくない	60	10	50	29	5	24		
不詳	18	9	9	40	19	21		

注:1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

- 2) 第1回の結婚意欲の「結婚意欲あり」は「絶対したい」「なるべくしたい」と回答した者を、「結婚意欲なし」は「あまりしたくない」「絶対したくない」と回答した者を集計している。
- 3)「結婚した」には、この12年間に結婚した後離婚した者を含む。

表 2・図 2 夫の休日の家事・育児時間別にみたこの 12 年間の第 2 子以降の出生の状況 【平成 24 年成年者・平成 14 年成年者】

(単<u>位:人)</u>

夫の休日の家事	総数			こど	もなしの夫	婦	こども	1人以上の	夫婦
・育児時間		出生あり	出生なし		第1子 出生あり	出生なし		第2子以降 出生あり	出生なし
【平成24年成年者】									
総数	1 530	1 182	348	628	377	251	902	805	97
家事・育児時間なし	61	32	29	53	29	24	8	3	5
2時間未満	434	281	153	337	201	136	97	80	17
2~4時間未満	348	260	88	155	96	59	193	164	29
4~6時間未満	193	169	24	33	19	14	160	150	10
6 時間以上	415	380	35	7	5	2	408	375	33
不詳	79	60	19	43	27	16	36	33	3
【平成14年成年者】									
総数	950	687	263	299	167	132	651	520	131
家事・育児時間なし	81	35	46	57	29	28	24	6	18
2時間未満	285	170	115	169	97	72	116	73	43
2~4時間未満	170	118	52	49	28	21	121	90	31
4~6時間未満	142	123	19	10	8	2	132	115	17
6 時間以上	244	226	18	1	1	_	243	225	18
不詳	28	15	13	13	4	9	15	11	4

- 注:1)集計対象は、9頁「参考」を参照。
 - 2)家事・育児時間は、「出生あり」は出生前調査時の、「出生なし」は第12回調査時の状況である。
 - 3) 「こどもなしの夫婦」「こども1 人以上の夫婦」は、「出生あり」は出生前調査時の、「出生なし」は第12 回調査時の状況である。
 - 4)12年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。

表3 第1回調査時に独身でこの12年間に結婚した者の性、仕事の有無・就業形態別にみた 結婚前後の就業状況【平成24年成年者・平成14年成年者】

【平成24年成年者】 (単位:人)

【十八人五十八八十日】		結婚後の仕事の有無・就業形態											
性結婚前の仕事の有無・就業形態	総数	仕事あり	会社など の役員・ 自営業主	自家営業の手伝い	自宅での 賃仕事 (内職)	正規の 職員・ 従業員	アルバイト・パート	労働者 派遣事業 所の派遣 社員	契約社員 嘱託	その他	仕事なし		
男	627	619	35	11	1	542	6	1	8	7	6		
仕事あり	612	608	34	11	1	535	5	1	7	6	2		
会社などの役員・自営業主	35	35	25	-	-	9	-	-	-	-	-		
自家営業の手伝い	10	10	1	8	-	1	-	-	-	-	-		
自宅での賃仕事(内職)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
正規の職員・従業員	515	512	7	-	1	495	1	-	3	1	2		
アルバイト・パート	12	12	1	-	-	7	3	-	1	-	-		
労働者派遣事業所の派遣社員	2	2	-	-	-	-	-	1	1	-	-		
契約社員・嘱託	14	14	-	-	-	10	1	-	2	1	-		
その他	5	5	-	-	-	2	-	-	-	3	-		
不詳	19	18	-	3	-	11	-	-	-	1	-		
仕事なし	14	10	1	_	-	6	1	-	1	1	4		
女	1 273	1 031	29	17	2	727	136	31	69	12	238		
仕事あり	1 207	997	28	15	2	718	124	28	63	11	207		
会社などの役員・自営業主	35	31	16	-	-	12	3	-	-	-	4		
自家営業の手伝い	7	6	-	6	-	-	-	-	-	-	1		
自宅での賃仕事(内職)	4	2	-	-	1	-	1	-	-	-	2		
正規の職員・従業員	875	745	10	2	1	665	42	4	14	4	127		
アルバイト・パート	129	91	1	3	-	12	62	4	9	-	38		
労働者派遣事業所の派遣社員	35	24	1	-	-	2	2	15	2	-	11		
契約社員・嘱託	86	66	-	2	-	11	11	5	35	2	20		
その他	11	9	-	-	-	2	1	-	3	3	2		
不詳	25	23	-	2	-	14	2	-	-	2	2		
仕事なし	54	25	1	2	-	4	11	3	4	-	29		

【平成14年成年者】 (単位:人)

		結婚後の仕事の有無・就業形態											
性結婚前の仕事の有無・就業形態	総数	仕事あり	会社など の役員・ 自営業主	自家営業の手伝い	自宅での 賃仕事 (内職)	正規の 職員・ 従業員	アルバイト・パート	労働者 派遣事業 所の派遣 社員	契約社員 嘱託	その他	仕事なし		
男	746	731	42	20	_	583	16	5	14	9	11		
仕事あり	731	720	41	20	-	578	15	5	13	9	7		
会社などの役員・自営業主	37	34	28	_	-	3	-	-	_	1	2		
自家営業の手伝い	21	20	1	18	-	1	-	-	_	-	-		
自宅での賃仕事(内職)	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-		
正規の職員・従業員	569	565	9	1	-	545	3	-	1	2	2		
アルバイト・パート	20	20	-	-	-	5	12	1	1	-	-		
労働者派遣事業所の派遣社員	6	5	-	-	-	-	-	3	2	-	1		
契約社員・嘱託	18	16	-	-	-	7	-	-	9	-	2		
その他	11	11	1	-	-	3	-	1	-	6	-		
不詳	49	49	2	1	-	14	-	-	-	-	-		
仕事なし	14	10	1	=	_	5	1	-	1	-	4		
女	1 111	754	12	10	3	466	113	48	60	9	357		
仕事あり	1 021	724	10	8	2	462	99	45	58	8	297		
会社などの役員・自営業主	11	9	8	-	-	1	-	-	-	-	2		
自家営業の手伝い	5	4	-	2	-	1	1	-	-	-	1		
自宅での賃仕事(内職)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
正規の職員・従業員	655	482	1	5	2	437	24	4	4	2	173		
アルバイト・パート	124	80	-	-	-	6	64	1	7	1	44		
労働者派遣事業所の派遣社員	76	42	-	-	-	3	1	38	-	-	34		
契約社員・嘱託	93	57	1	-	-	3	7	1	43	-	36		
その他	9	7	-	-	-	2	-	-	-	5	2		
不詳	48	43	-	1	-	9	2	1	4	-	5		
仕事なし	88	28	2	2	1	3	14	2	2	1	60		

- 注:1)集計対象は、9頁「参考」を参照。
 - 2)12年間で2回以上結婚している場合、最新の結婚の状況について計上している。
 - 3) 結婚前・結婚後の仕事の有無の「総数」「男」「女」には「仕事あり」「仕事なし」の不詳を含む。
 - 4)結婚後の仕事の有無の「仕事あり」には就業形態不詳を含む。

図3 この12年間にこどもが生まれた同居夫婦(出産前に妻に仕事あり)の 出産後の夫の家事・育児時間(平日・休日)別にみた出産後の妻の就業状況 【平成24年成年者・平成14年成年者】

(単位:人)

出産後の夫の家事	【平成2	24年成年者	】出産後	後の妻の諒	优業状況	【平成14年成年者】出産後の妻の就業状況					
・育児時間	総数	同一就業 継続	転職	離職	不詳	総数	同一就業 継続	転職	離職	不詳	
平日	644	463	73	103	5	343	203	12	109	19	
家事・育児時間なし	29	15	6	8	_	25	14	-	11	_	
2時間未満	264	180	32	51	1	164	88	7	59	10	
2~4時間未満	209	162	16	27	4	115	74	3	32	6	
4時間以上	103	80	11	12	_	33	23	2	6	2	
不詳	39	26	8	5	-	6	4	-	1	1	
休日	644	463	73	103	5	343	203	12	109	19	
家事・育児時間なし	3	2	-	1	_	6	4	-	2	_	
2時間未満	66	47	6	13	_	49	26	2	18	3	
2~4時間未満	112	67	17	27	1	75	48	1	21	5	
4時間以上	431	323	46	58	4	204	120	9	65	10	
不詳	32	24	4	4	-	9	5	-	3	1	

注:1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

図4 第1回調査時に独身でこの12年間に結婚した者の性別にみた 第1回と第13回の家庭観【平成24年成年者】

(単位:人)

			総数	夫が主として 責任をもつ 家庭	妻が主として 責任をもつ 家庭	夫妻いずれも 同様に責任を もつ家庭	わからない	不詳
男	(世帯の収入)	第1回	614	266	4	263	52	29
		第13回	614	264	8	313	16	13
	(家事)	第1回	614	4	188	346	43	33
		第13回	614	5	170	408	14	17
	(育児)	第1回	614	4	62	472	42	34
		第13回	614	2	81	467	43	21
女	(世帯の収入)	第1回	1 244	554	14	535	49	92
		第13回	1 244	549	11	627	20	37
	(家事)	第1回	1 244	5	427	686	35	91
		第13回	1 244	5	421	766	8	44
	(育児)	第1回	1 244	4	129	989	30	92
	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	第13回	1 244	2	195	958	43	46

注:1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

²⁾¹²年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。

²⁾家庭観は、第1回の「結婚意欲」が「絶対したい」「なるべくしたい」「どちらとも言えない」「あまりしたくない」と回答した者のうち、第13回の「結婚意欲」が「絶対したくない」と回答した者を除いて集計している。 3)「結婚した」には、この12年間に結婚した後離婚した者を含む。

用語の定義

- 1 「結婚した」又は「夫婦」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない者も含む。
- 2 「独身者」又は「独身であった者」とは、「配偶者なし」と回答した者をいい、未婚、離別 及び死別は区別していない。また、「こどもあり」の者も含まれる。
- 3 「結婚意欲」とは、「今後、結婚したいと思いますか。」と質問したものである。
- 4 「**家事・育児時間」**とは、1日の中で家事や育児に何時間くらい費やしているかを、平日と休日に分けて質問したものである。
- 5 **「仕事あり」**とは、調査日現在、所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む。)についていること をいう。また、調査日現在、仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業)である場合も 含む。
- 6 「就業形態」のうち、「正規の職員・従業員」「アルバイト」「パート」「労働者派遣事業所の派 遣社員」「契約社員」「嘱託」「その他」は勤め先における呼称に基づいている。
- 7 「就業状況」の変化とは、調査時点をA時点、B時点(A時点 < B時点)としたときの、仕事の有無及び就業形態について比較したものであり、次の変化の状況をいう。</p>

同一就業継続 …… A時点、B時点において、勤め先、及び就業形態が変わっていないこと、 また、自ら行っている事業が変わっていないことをいう。

転 職 …… B時点で、A時点とは勤め先または就業形態が異なっていることをいう。

離 職 …… A時点で仕事あり、B時点で仕事なしのことをいう。

- 8 「**家庭観」**とは、「世帯の収入」「家事」「育児」について、「夫妻のいずれが責任をもつ家庭を築きたいと思いますか。」と質問したものである。
- 9 **「12 年間」**とは、第 1 回調査から第 13 回調査までの間のことをいう。